第２学年　「いろいろなあそびについて話し合おう」単元構想図

課題をもつ

教材文や挿絵に興味をもって読み取ろうとしている。

いろいろなかくれんぼについて興味をもち、遊ぶ。

世界の国の遊びに関する本の読み聞かせやブックトークを通して興味を持つ。

⇩

１次　　単元の見通しをもち、学習計画を立てる。

・世界の国々やかくれんぼについて知っていることを発表したり、教材文を読んで感想を書いたりする。
・教材文を読み取るだけでなく、いろいろな遊びについて調べたり、話し合ったりすることを知る。

確かに読み取る

２次　教材文を読み、フィンランドやインドネシアのかくれんぼについて読み取る。

・フィンランドやインドネシアのかくれんぼについて、準備するものやどのようにして遊ぶかを読み取る。
・挿絵から遊び方や遊んでいる様子をイメージしていく。

小学校学習指導要領解説
第１学年および第２学年
「Ｃ読むこと」
①目標：書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。

②内容：アイエ

③言語活動：絵や写真などを見て、想像を膨らませながら読むこと、尋ねたり応答したりすること

読み取ったことを生かす

３次　　いろいろな遊びについて調べて紹介したり、自分たちが話し合って工夫した遊びを友だちに紹介したりする。

・いろいろな遊びについて調べ、紹介する。
・グループで遊び方の工夫を話し合う。
・遊び方の工夫を紹介する練習をする。
・遊び方の工夫をみんなに紹介する。

話し合いのポイント
・何について話し合うか、はっきりさせてから話し合う。
・自分の考えを分かりやすく話す。
・友だちの話をさい後までよく聞く。
・話だいにそって話す。

第２学年　国語科学習指導案

平成２０年２月７日
指導者　坪倉　玲子

１　単元名　いろいろなあそびについて話し合おう
　　中核教材「せかいのかくれんぼ」

２　単元について

本学級の児童（男子６名、女子７名、計１３名）は、ペアやグループで読む活動を通して、音読では、徐々に楽しみながら音読できるようになってきた。また、書く活動では、本で調べた内容を写し書きした内容をもとに、わかりやすく説明することに気を付けながら活動することにも慣れてきた。しかし、自分の考えをもっていても友だちに伝える自信がない児童や思いのもない児童もあり、友だちの意見を聞き、参考にすることで、徐々に思いをもったり、目的をもって話す内容や書く内容を考えたりできるようになってきた。読み取りでは、教材文だけでなく、挿絵や写真から気付いたことも手がかりにして読み取ることにも目を向け、進んで読み取ろうとする姿が見られるようになってきた。

本単元の教材文「せかいのかくれんぼ」は、フィンランド、インドネシアのかくれんぼを紹介した内容になっている。段落のまとまりがわかりやすく話題提示、説明、まとめという構成になっている。日本の缶けりと、フィンランド、インドネシアのかくれんぼの共通点や相違点について比較しながら読み進めるように書かれており、準備物や遊び方を比較しやすい構成になっている。また、教材文を通して、他の国のかくれんぼや遊びについて興味を広げやすいと考える。児童にとっては、かくれんぼ以外にも自分の国にある遊びが他の国にも存在するとを知ったり、ルールや使う道具の違いにも興味をもったりすることで、様々な国の文化に触れるきっかけとなると考える。読書活動にも幅を広げるきっかけとなる。

指導にあたっては、第１次で、児童が知っている遊びを出し合うことで興味を広げ、教材文へとつなげていきたい。第２次では、それぞれのかくれんぼで準備するものや遊び方を読み取りながら、共通点や相違点を捉えさせ、国が違っても同じ遊びがあることに気付いたり、世界の国々の遊びに興味関心を広がるようにしていきたい。また、第３次では、教材文に書かれている内容を根拠にして自分の考えをもるようにしていきたい。いろいろな遊びについて調べたことや、遊び方の工夫を話し合ったことを紹介し合う活動を通して、話し合いの時に気を付けることを押さえながら進めたい。そして、意見を一方的に伝えるだけでなく、友だちと意見についてやりとりすることで、話し合うよさにも触れさせたい。また、本実践を通して、本校の目指す姿に迫るために、以下の場の設定に心がけたい。

【かかわり合い】
・音読、意見交換などの活動を通して、自分の意見を相手に伝えることに抵抗をなくしていくため、ペア学習やグループ学習を取り入れていく。

【自己を拓く】
・遊びを紹介する活動を通して、友だちのよさに気付いて参考にしようとしたり、話し合いの中で友だちの意見を尊重したり、お互いのよい意見をまとめようとしたりする。
・教材文だけでなく、他の国々の遊びを紹介することで、他の国で行われている遊びに興味関心をもって読書を行い、友だちに伝えようとする。

【豊かな表現】
・自分が調べた遊びについて、友だちにわかりやすく伝えるために、実際にして見せる、絵や写真を見せるなど、工夫して紹介することができる。
・毎時間の音読や発表では、しっかりと声が出るように相手意識をもたせていく。

３　単元目標

○事柄の順序に注意しながら、書かれている内容を読み取ることができる。
○人に聞いたり本で調べたりしたことをふまえて、遊びを楽しくするための工夫を考え、話し合うことができる。

４　単元の評価規準

ア　国語への関心・意欲・態度	イ　話す・聞く能力	ウ　書く能力	エ　読む能力	オ　言語についての知識・理解・技能
①　世界の国々の遊びに関心をもち、調べようとしている。 ②　かくれんぼの様子や順序を考えながら、進んで読み取ろうとしている。	①　事柄の順序を考えながら相手にわかるように話している。 ②　大事なことを落とさずに聞いている。 ③　話題に沿って話し合っている。	①　調べた事柄を整理して、発表のためのメモを書いている。	①　文章のまとまりに注意して、遊び方の順序や２つのかくれんぼの共通点と相違点を読み取っている。	①　丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話している。 ②　文の中における主語と述語との関係に注意している。

5　指導と評価の計画（全 15 時間）

	学習活動	評価規準	方法
第一次 (2)	単元の見通しをもち、学習計画を立てる。 ○世界の国々やかくれんぼについて知っていることについて話し合う。 ○教材文を通読して初発の感想をもち、発表し合う。 ○新出漢字について知る。 ○単元全体を通読し、学習の計画を立てる。	ア国語への関心・意欲・態度 ①世界の国々の遊びに関心をも、調べようとしている。 ②かくれんぼの様子や順序を考えながら、進んで読み取ろうとしている。	発言 ノート
第二次 (4)	教材文を読み、フィンランドやインドネシアのかくれんぼについて読み取る。 ○挿絵と照らし合わせながら教材文の構成を大まかに捉え、書かれていることの大体を知る。 ○フィンランドのかくれんぼ「ハンター」の準備や遊び方について読み取る。 ○インドネシアのかくれんぼ「プンタックウンプット」の準備や遊び方について読み取る。 （本時３／４） ○フィンランドとインドネシアのかくれんぼを比べて、共通点や相違点をまとめる。	エ読む能力 ①文章のまとまりに注意して、遊び方の順序や２つのかくれんぼの共通点と相違点を読み取っている。 オ言語についての知識・理解・技能 ②教材文の中における主語と述語との関係に注意している。	児童観察 ノート 発表
第三次 (9)	いろいろな遊びについて調べて紹介したり、自分たちが話し合って工夫した遊びを友だちに紹介したりする。 ○人に聞いたり、本で調べたりして、普段している遊びや知っている遊び、世界の国々の遊びについて調べる。（２時間） ○自分で調べた遊びを友だちにわかるように紹介する。（２時間） ○遊びを決める話し合いをする。 ○遊びを楽しくするためにはどんな工夫をすればよいか話し合う。 ○遊びの工夫をわかりやすく紹介するための練習をする。 ○他のグループの友だちと遊びを紹介し合う。 ○学習のまとめをする。	ア国語への関心・意欲・態度 ①世界の国々の遊びや調べたい遊びに関心をもち、調べようとしている。 ①話し合う話題について関心をもち、進んで話し合っている。 イ話す・聞く能力 ①遊びの順序を考えながら相手にわかるように話している。 ②友だちの発表を正しく聞き取り、大事なことを落とさずに聞いている。 ③話し合う話題にそれずに話し合っている。 ウ書く能力 ①調べた事柄を整理して、発表のためのメモを書いている。 オ言語についての知識・理解・技能 ①丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話している。 ②文の中における主語と述語との関係に注意している。	児童観察 ノート（ワークシート） 発表

6　本時の学習（本時５／１５）

（1）ねらい

〇インドネシアのかくれんぼ「プンタックウンプット」の準備や遊び方を読み取る。

（2）評価規準

エ　読む能力①

・インドネシアのかくれんぼについて、準備する物や遊び方を読み取り、日本の缶けりとの共通点、相違点がわかる。

オ　言語事項②

・「～たら、～します。」の文の意味を捉える。

・接続詞を使って話す。

・主語、述語の関係に気づく。

（3）準備

教科書の挿絵を拡大した物、短冊カード

（4）学習過程

学習活動	支援と評価
１．本時の学習課題を知る。 インドネシアのかくれんぼ「プンタックウンプット」を読みとろう。	
２．プンタックウンプットについて書かれた部分⑧～⑩（教科書Ｐ．53 Ｌ１～Ｐ．54 Ｌ4）を音読する。	〇音読でしっかりと声が出せるように意欲付けする。 〇日本の缶けりとの違いを考えながら読み取らせる。
３．プンタックウンプットをする時に準備する物、遊び方を自力で読み取る。 ・何を使うでしょう。 ・遊ぶときにする順番に文を並べてみよう。	〇⑧段落の「これも」の言葉に注目させ、「プンタックウンプット」であることを確認する。 〇児童が、教材文の内容を自力で読み取ることができるように、一文ずつ書いた短冊（接続詞は除く）を用意し、遊ぶ順に並べて考えさせる。 〇順番がはっきりしたら、誰がするのか（主語）を考えさせる。 【評価エ，オ　ワークシート　児童観察】

じゅんびするもの

・ひも
・木などにひもをまきつけてタッチできる場しょをきめる。

あそび方

おにが、三十数えおわったら、かくれている人をさがす。

おにいがいの人は、その間にかくれる。

おにが、かくれている人を見つけたら、その人の名前をよぶ。

おにが、もどって、タッチする場所にさわる。

４．読み取った内容について話し合う。	○読み取った内容を確認し合い、気づいたことがあれば、意見を出させる。 ○準備するものについては、ひもだけがあればいいのか、手でタッチする場所が必要なのかを問い、読み取りを深くする。 ○読み取った内容を実際に動作で示し、確認していく。 ○「タッチする」「さわる」の動作についても押さえる。 ○遊びを行う順番に読み取ることができるように、「まず」「次に」「それから」などの接続詞についても、どういう言葉が適切かどうかを考えさせる。 【評価　エ，オ　発表、動作　】
５．おに以外の人が、おにより早くタッチしたら、どうなるでしょう。 【か】【拓】 ・缶けりは、誰かが缶をけるまで、続くので、プンタックウンプットも、同じようにタッチする場所に誰かがさわったら、最初からだと思う。 ・缶けりのように、音がしないから、さわったことが分からないと思う。 ・缶を蹴られる前に、おにが全員を見つけたら、おにを決め直して、別の人にする。	○「同じように」の言葉に注目させ、どのように遊びが続いていくか、どのようになったら遊びがおわるのかを自分の言葉で説明させていく。 ○ペアで話し合わせ、出された意見を全体で説明できるようにする。 ○言葉で説明する以外にも、実際に行って説明することも認めて、友だちにわかりやすく伝えるようにする。 ○読み取った内容を自分の言葉で説明させていき、聞くことにも意識させていく。意見がまとまっていない場合も、途中までの考えを発表させていく。 ○質問や意見がある場合は取り上げていく。 ○前時までの「ハンター」や「缶けり」の遊び方について振り返り、確認していく。 【評価　エ，オ　児童観察　発表　　】
６．学習を振り返り、本時のまとめをする。【拓】	○本時の学習を通して、話し合ったからわかったこと、良かった点などについて振り返らせる。

説明文教材における単元目標と言語事項の系統表　・　第２学年　・　１月

単元名・教材名	いろいろな　あそびについて　話し合おう　　「せかいの　かくれんぼ」 ◆あそび方の　じゅんじょに　気をつけて　文しょうを　読みましょう。 ◆話だいに　そって　話し合いましょう。		
接続詞等	使　わ　れ　て　い　る　文　型　・　話　形	文章構成に関すること	読みを深めるキーワード
・まず ・それから ・はじめに ・その間に ・こうして	（問いかけ） ・～したことがありますか。 （順接） ・～したら、～します。 （逆接） ・～ですが、～です。 ・～ではなく、～をつかいます。 （比喩） ・～のように （並列） ・～や～とおなじように （原因） ・～によって （まとめ） ・こうして～します。	一　はじめ ①② 二　中 （１）フィンランドの かくれんぼ （なかま） ③ ④⑤⑥⑦ （２）インドネシアの かくれんぼ ⑧ ⑨⑩ 三　まとめ ⑪	・ハンター ・つかまる ・タッチ ・さわる ・それぞれの

「せかいのかくれんぼ」関連図書

	書　　名	出版社	日野上	町立 (県立)
	やさしいフィンランド　子どもための小百科	日本・フィンランド文化交流実行委員会	○	
	国際理解にやくだつ世界の遊び	ポプラ社		○
	大人とこどものあそびの教科書　世界の外あそび	こどもくらぶ		○
	みんなであそぼう　６５０のあそびのヒント集	福音館書店		○
	おかあさんと子どものあそびうた　あがりめさがりめ	こぐま社		○
	おかあさんと子どものあそびうた　あんたがさどこさ	こぐま社		○
	みんなであそぶ　わらべうた	福音館書店		○
	マザー・グースのうた　第１集～５集	草思社		○
	なぞなぞ１００このほん	福音館書店		○
	世界のこどもたち１３	偕成社		○
	世界の子どものあそび遊び事典	明治図書出版		○
	世界の子どものあそび遊び事典　続	明治図書出版		○
	世界の外あそび　総合学習に役立つ	今人舎		○
	くらべてみよう！日本と世界のくらしと遊び	講談社		○
	世界のなぞなぞ　国際交流に・異文化理解に役立つ	今人舎		○
	世界を知って日本を知ろう　身近に学ぶ国際理解第５巻	学習研究社		○
	世界のことばあそびえほん	戸田デザイン研究所		○
	アジア！イチャリバ、チョーデー	光村教育図書	○	○
	ショーティーとねこ	福音館書店		○
	村山籌子作品集　あめがふってくりゃ	JULA 出版局		○
	もりのへなそうる	福音館書店		○
	お手玉 OTEDAMA	文溪堂	○	○
	独楽 THE TOPS	文溪堂	○	○
	けん玉　KENDAMA	文溪堂	○	○
	凧　THE KITES	文溪堂	○	○